



ポイント1

2027年
日本赤十字社は
創立150年を迎えます

- 1877 明治10年 「博愛社」を設立
佐野常民、大給恒らにより設立
西南戦争で負傷者を救護
- 1886 明治19年 博愛社病院を開設
【医療事業（赤十字病院）のはじまり】
- 1887 明治20年 社名を「日本赤十字社」に改称
「日本赤十字社篤志婦人会」設立
【赤十字ボランティアのはじまり】
- 1888 明治21年 磐梯山噴火災害に医師らを派遣
【災害救護のはじまり】
- 1890 明治23年 救護看護師の養成を開始
【看護師養成のはじまり】
トルコ軍艦遭難事故で救護活動
【国際活動のはじまり】
- 1914 大正3年 夏季児童保養所を運営
【社会福祉事業のはじまり】
- 1922 大正11年 少年赤十字団が誕生
【青少年赤十字のはじまり】
- 1926 大正15年 衛生講習会を開始
【救急法等の講習事業のはじまり】
- 1952 昭和27年 日赤血液銀行を開設
【血液事業のはじまり】

ポイント2

赤十字活動資金の使い道



日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

ポイント3

2026年
赤十字救急法講習誕生から100年

皆さまからのご寄付を活用して、健康で安全な生活を送っていただくための講習を
県内各地で開催しています。

とっさの手当てが「いのち」を救う



救急法



水上安全法



健康生活支援講習



幼児安全法



避難所体験ゲーム



ぼうさいまちがいさがし
きけんはっけん

「いのち」を守る防災教育



申し込み方法など詳細
はこちらから